

整理番号	HT25191	分野	医歯薬学	(キーワード)ウイルス 消毒 野菜
------	---------	----	------	-------------------

和歌山信愛女子短期大学

ひらめけ☆ときめけ、インフルエンザをやっつける農作物を見つけるのはキミだ！

先生(代表者)	辻本 和子(つじもとかずこ)生活文化学科・食物栄養専攻助教			
自己紹介	身の回りの環境の中でウイルスがどのくらい生きているのかについて興味をもって調べています。また、そのウイルスを人体に害を与えることなく消毒できる天然物質の探求にも興味があり研究しています。			
開催日時・ 主な募集対象	平成 25 年 8 月 22 日(木)	(対象)	高校生	(人数) 16 名
集合場所・時間	和歌山信愛女子短期大学 玄関		(集合時間)	9:30
開催会場 (集合場所)	和歌山信愛女子短期大学 住所: 〒640-0341 和歌山県和歌山市相坂 702 番 2 アクセスマップ: http://www.shinai-u.ac.jp/access/access.php			
内 容				
インフルエンザの事、どのくらい知っていますか？熱が出るし、学級閉鎖を招くやっかいな奴？インフルエンザウイルスの形や、感染の仕方、消毒法などを学び、顕微鏡でも見ることができないウイルスをもっとよく知って想像してみましょ。実は身の回りの農産物でもウイルスをやっつけてしまう作物がありますが、あなたの試みで作物の中にあるウイルス不活化活性を見つけることができるかもしれません。大学の研究室で実験に挑戦してみましょ。初めて扱う実験器具や器材も多いと思いますが丁寧に説明します。理系・文系問わず楽しめる内容になっておりますのでどんどん応募して下さい。				
スケジュール			持 ち 物	
22日(木)終日／24日(土)午後から半日			筆記用具 手拭きタオル	
<<1日目>> 9:30-10:00 受付 (玄関) 10:00-10:30 開講式(あいさつ、オリエンテーション、科研費の説明) 10:30-11:10 講義 1 インフルエンザ:その臨床症状、性質、消毒法 11:10-12:40 実験 1 農産物の試料調製とインフルエンザウイルスの赤血球凝集反応 12:40-13:20 講師、学部生と昼食 13:20-14:00 講義 2 実験室でのウイルス増殖の方法と不活化実験 14:00-15:30 実験 2 農作物試料を添加したインフルエンザウイルス不活化実験 15:30-16:00 ティータイム その間 1 班ずつローテーションで実験室の見学と細胞の観察 16:00-16:40 実験 3 赤血球凝集反応の結果判定			特 記 事 項	
			お申し込みの際には、インフルエンザウイルスを消毒できそうだと考えられる和歌山県産の野菜や果物を書き添えてください。(季節等の理由によりご用意できない場合があります。また野菜や果物の葉、茎、その他の植物など気になるものでも可)	

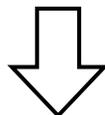
<<2日目>> 13:30-14:00 受付（玄関） 14:00-15:00 実験4 ウイルスプラックのカウントと判定 考察 15:00-15:50 ティータイム 班ごとに発表と質疑応答 15:50-16:20 修了式（アンケート記入 未来博士号授与式）	
---	--

《お問い合わせ・お申し込み先》

所属・氏名：	和歌山信愛女子短期大学 生活文化学科・食物栄養専攻 辻本 和子（つじもと かずこ）
住所：	〒640-0341 和歌山県和歌山市相坂 702 番 2
TEL 番号：	073-479-3330
FAX 番号：	073-479-3321
E-mail：	tsujimoto@shinai-u.ac.jp
申込締切日：	平成 25 年 7 月 31 日(水)

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
辻本 和子	H23	奨励研究	23930017	生活環境の中で衣服や家具に付着したウイルスの経時的な感染性の変化の定量的解析



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。